



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月27日

上場会社名 日野自動車株式会社
コード番号 7205 URL <https://www.hino.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小木曾 聡

問合せ先責任者 (役職名) 渉外・広報領域長(兼渉外広報部長) (氏名) 橋本 博

TEL 042-586-5494

四半期報告書提出予定日 2022年11月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	733,359	6.4	16,615	47.8	20,548	36.3	3,478	70.4
2022年3月期第2四半期	689,385		31,812		32,235		11,756	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 26,154百万円 (127.3%) 2022年3月期第2四半期 11,506百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第2四半期	6.06	
2022年3月期第2四半期	20.48	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,315,030	537,956	36.1
2022年3月期	1,258,350	516,007	36.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 474,330百万円 2022年3月期 458,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期		10.00		0.00	10.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	1,530,000	4.8	6,000	82.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注2) 経常利益以下の損益および1株当たり当期純利益につきましては、未定としております。

詳細につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	574,580,850 株	2022年3月期	574,580,850 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	553,652 株	2022年3月期	553,582 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	574,027,239 株	2022年3月期2Q	574,027,797 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(追加情報)	P. 7
(偶発債務)	P. 7
3. 補足情報	P. 8
(1) 連結生産実績	P. 8
(2) 連結売上実績	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

人流や物流という社会インフラに関わる立場でありながら、長きにわたる不正行為により関連法令違反を行い、お客様をはじめとするすべてのステークホルダーの信頼を裏切り、多大なご迷惑をおかけしておりますことを改めて深くお詫びいたします。

今回起こした問題を正面から受け止め深く反省した上で、今一度、「人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する」という会社の使命に立ち返り、経営層が強い覚悟を持って率先垂範し、二度と不正を起こさないよう全社を挙げて改革を推し進めます。

当第2四半期連結累計期間の国内のトラック市場につきましては、世界的な半導体不足による車両生産遅れの影響で供給が滞ったことにより、大中型トラックおよび小型トラックの販売総数は大幅に減少となりました。また、国内のバス市場につきましても、主として新型コロナウイルス影響の長期化に伴う観光需要の落ち込みにより、バスの販売総数は減少となりました。以上により、国内トラック・バスの販売総数合計では58.9千台と前年同期に比べ24.7千台(△29.6%)の減少となりました。

市場の減少に加えて、エンジン認証に関する当社の不正行為に起因する出荷停止の影響により、国内売上台数につきましては、トラック・バス総合計で18.6千台と前年同期に比べ10.6千台(△36.3%)減少いたしました。

海外のトラック・バス市場につきましては、アセアンを中心として回復基調にあり、海外売上台数はトラック・バスの合計で55.8千台と前年同期に比べ11千台(24.7%)増加いたしました。

この結果、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は74.4千台と前年同期に比べ0.4千台(0.6%)増加いたしました。

また、トヨタ向け車両台数につきましては、SUVの台数が増加したことにより、総売上台数は72.1千台と前年同期に比べ4.1千台(6.1%)増加いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,333億59百万円と前年同期に比べ439億73百万円(6.4%)の増収となりました。損益面では、為替環境の好転はあったものの、国内売上台数の減少に伴う車種構成差の悪化等により、営業利益は166億15百万円と前年同期に比べ151億97百万円(△47.8%)の減益、経常利益は205億48百万円と前年同期に比べ116億86百万円(△36.3%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億78百万円と前年同期に比べ82億78百万円(△70.4%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ566億79百万円増加し、1兆3,150億30百万円となりました。これは、主に棚卸資産が455億56百万円増加したことによります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ347億31百万円増加し、7,770億74百万円となりました。これは、仕入債務が187億78百万円減少した一方で、有利子負債が508億59百万円増加したこと等によります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ219億48百万円増加し、5,379億56百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を34億78百万円計上し、為替換算調整勘定が118億85百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年7月28日の決算発表時においては、不正行為の対象となった車種の出荷を再開できる時期について合理的に見通すことが困難であるため未定としておりました。現時点においても一部車種については出荷を再開できる時期を見通すことは困難であり、現時点で出荷が認められている車種について入手可能な情報に基づき算定し、売上高・営業利益を公表することといたしました。

なお、経常利益以下の損益および1株当たり当期純利益につきましては、認証不正問題に起因する一部の認証関連損失について、現時点で合理的な算定が困難であるため引き続き未定とさせていただきます。合理的な算定が可能となった時点で改めて開示いたします。

(通期の連結業績予想)

売上高	1兆5,300億円
営業利益	60億円
国内トラック・バス販売台数	37千台
海外トラック・バス販売台数	120千台
トヨタ向け車両台数	142千台

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,253	71,720
受取手形及び売掛金	288,044	264,209
商品及び製品	127,565	126,282
仕掛品	50,665	88,147
原材料及び貯蔵品	47,906	57,263
その他	59,199	75,611
貸倒引当金	△4,878	△5,390
流動資産合計	634,755	677,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	178,778	184,972
機械装置及び運搬具(純額)	86,643	85,634
土地	128,202	129,702
その他(純額)	50,669	50,675
有形固定資産合計	444,293	450,984
無形固定資産	31,129	31,256
投資その他の資産		
投資有価証券	122,444	128,104
繰延税金資産	9,890	10,497
その他	18,895	19,597
貸倒引当金	△3,059	△3,254
投資その他の資産合計	148,171	154,944
固定資産合計	623,594	637,185
資産合計	1,258,350	1,315,030
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	250,780	232,002
短期借入金	144,568	171,928
1年内返済予定の長期借入金	8,400	5,434
未払法人税等	2,383	6,769
製品保証引当金	52,333	49,011
認証関連損失引当金	29,970	29,970
その他の引当金	7,752	7,485
その他	118,017	114,773
流動負債合計	614,204	617,374
固定負債		
長期借入金	8,279	34,744
繰延税金負債	26,680	27,471
再評価に係る繰延税金負債	2,742	2,742
退職給付に係る負債	56,174	56,427
その他の引当金	1,700	1,427
その他	32,559	36,885
固定負債合計	128,137	159,699
負債合計	742,342	777,074

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,717	72,717
資本剰余金	65,952	65,956
利益剰余金	279,087	282,566
自己株式	△201	△201
株主資本合計	417,556	421,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,315	46,672
繰延ヘッジ損益	△125	△103
土地再評価差額金	2,273	2,273
為替換算調整勘定	170	12,055
退職給付に係る調整累計額	△8,020	△7,605
その他の包括利益累計額合計	40,613	53,292
非支配株主持分	57,837	63,625
純資産合計	516,007	537,956
負債純資産合計	1,258,350	1,315,030

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	689,385	733,359
売上原価	560,202	609,374
売上総利益	129,183	123,984
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	25,136	26,805
賞与引当金繰入額	3,741	3,938
退職給付費用	1,708	1,788
その他	66,783	74,836
販売費及び一般管理費合計	97,370	107,369
営業利益	31,812	16,615
営業外収益		
受取利息	539	866
受取配当金	1,357	1,841
為替差益	—	2,133
持分法による投資利益	650	608
雑収入	1,614	2,011
営業外収益合計	4,162	7,461
営業外費用		
支払利息	1,359	2,435
為替差損	1,234	—
雑支出	1,146	1,093
営業外費用合計	3,740	3,528
経常利益	32,235	20,548
特別利益		
投資有価証券売却益	638	125
固定資産売却益	16	96
立地交付金	—	670
その他	29	35
特別利益合計	684	928
特別損失		
固定資産除売却損	107	300
国内認証関連損失	—	4,606
北米認証関連損失	9,495	—
その他	316	17
特別損失合計	9,919	4,924
税金等調整前四半期純利益	23,000	16,552
法人税、住民税及び事業税	7,291	7,816
法人税等調整額	1,045	400
法人税等合計	8,337	8,217
四半期純利益	14,663	8,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,906	4,856
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,756	3,478

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	14,663	8,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,999	925
繰延ヘッジ損益	56	39
為替換算調整勘定	△1,894	16,398
退職給付に係る調整額	583	400
持分法適用会社に対する持分相当額	97	55
その他の包括利益合計	△3,156	17,819
四半期包括利益	11,506	26,154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,075	16,157
非支配株主に係る四半期包括利益	2,430	9,996

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

特別損失

(国内認証関連損失)

日本市場向けエンジン認証手続き上の不正行為があったことを確認するとともに、エンジン性能に問題があることが判明しました。これに起因して、リコール費用1,960百万円及びサプライヤー等との合意に基づく補償損失2,646百万円、合計4,606百万円を国内認証関連損失として特別損失に計上しております。

(偶発債務)

・ 認証問題

北米及び日本市場向けエンジンの認証問題の影響については、日本市場向けエンジンの特別調査委員会による調査は完了しましたが、現在、一部の検証、調査、及び関係各所とのコミュニケーションは継続して行われており、既に判明した影響額以外については、現時点で合理的に見積もることが困難であるため、四半期連結財務諸表には反映しておりません。

・ 海外における当社及び当社子会社に対する訴訟

米国フロリダ州の集団訴訟

当社及び当社米国子会社、並びに当社親会社は、2022年8月5日(現地時間)付で、米国フロリダ州南部地区連邦地方裁判所マイアミ支部において訴訟を提訴されました。

原告らは、米国内で販売された当社の2004年から2021年モデルのトラックを購入した者又は賃借した者を代表する暫定的な集団訴訟として、過去の不正行為等に起因して損害を被ったなどと主張しております。

本件訴訟の訴状において、原告らは、当社らに対して、損害賠償、懲罰的賠償、売買契約等の取消等を請求しておりますが、原告らの具体的な請求金額は一切明らかにされております。

豪州ビクトリア州の集団訴訟

当社及び当社豪州子会社は、2022年9月30日(現地時間)付で、豪州ビクトリア州上級裁判所において訴訟を提訴されました。

原告らは、豪州内で2003年1月1日以降2022年9月30日までに当社のトラックを購入した者、賃借した者又はその他の方法で法律上の権利を有する者を代表する集団訴訟として、当社車両用エンジンの排気ガス性能基準及び燃費基準の違反に関する詐欺行為等に起因して損害を被ったなどと主張しております。

本件訴訟の訴状において、原告らは、当社らに対して、詐欺行為等や豪州の法規制に基づく品質保証に関する不正行為等に起因する損害賠償等を請求しておりますが、原告らの具体的な請求金額は一切明らかにされております。

上記2件の訴訟の影響額を、現時点で合理的に見積もることは困難であるため、四半期連結財務諸表には反映しておりません。

3. 補足情報

(1) 連結生産実績

区 分	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	増減
	トラック・バス	76,289台	
トヨタ向け車両	69,405台	72,060台	2,655台

(2) 連結売上実績

区 分	前第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減		
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	
	台	百万円	台	百万円	台	百万円	
国 内	29,240	218,545	18,628	108,175	△ 10,612	△ 110,370	
	海 外	44,727	177,171	55,758	293,819	11,031	116,647
	海外生産用部品	—	411	—	87	—	△ 323
トラック・バス計	73,967	396,129	74,386	402,082	419	5,953	
トヨタ向け車両	67,932	44,696	72,064	50,186	4,132	5,490	
補 給 部 品	国 内	—	30,550	—	33,492	—	2,942
	海 外	—	29,357	—	41,180	—	11,823
	計	—	59,907	—	74,673	—	14,766
そ の 他	国 内	—	91,717	—	91,482	—	△ 235
	海 外	—	19,804	—	10,689	—	△ 9,114
	ト ヨ タ	—	77,131	—	104,244	—	27,113
計	—	188,652	—	206,415	—	17,763	
総 売 上 高	—	689,385	—	733,359	—	43,973	

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。